

# 重要文化財:鹿島神宮・奥宮の塀の改修が終了しました

2022年2月7日～3月31日。

1：カビの除去、灰汁・シミの除去

鹿島神宮奥宮の塀は歳月経過の灰汁・カビ・日焼け汚れは、洗浄と保護塗装で白木が蘇りました。



1：カビの除去、灰汁・シミの除去



劇毒物指定外洗浄剤で安全な木材洗浄を行いました。

- 1：最初にカビを除去
- 2：連続して灰汁を除去

カビ取り洗浄剤A2 アク取り洗浄剤A3



カビと灰汁の除去はカビ取り洗浄剤A2塗布後、直ちに灰汁抜き洗浄剤A3を塗布して大量の水洗いを行いました。



水洗い後、しみ抜き洗浄剤S4を塗布して水洗いを行う

桧の美感は戻りましたが、漂白で多少赤味が消えました



灰汁洗いで減少する木の赤味の復元と保護剤塗布は裏面で紹介➡

# 重要文化財:鹿島神宮・奥宮の塀の改修が終了しました

2022年2月7日～3月31日。 2：赤味の修復、3：木部へ保護塗装

鹿島神宮奥宮の塀は歳月経過の灰汁・カビ・日焼け汚れは、洗浄で白木が蘇りました。



2：カビ・灰汁・シミの洗浄後、天然樹液の赤味出しA3Re02で赤味を注入



3：A3Re02で赤味を注入後、防カビ、日焼け抑制、防水の為に水性木部保護剤WG5を塗装



赤味を注入し、奥宮の塀は蘇りました。WG5プラスワンの保護塗装で長期の美感維持。

